



●場所：茨城森林管理署管内

【筑波山長期育成循環施業試験地（モザイク）：約9ha】

石岡市小幡 横道国有林223つ1・つ2・つ3林小班

●期間：平成14年度（設定）～

●共同開発機関：森林総合研究所

●概要：針葉樹一斉人工林について、モザイク的に伐採・更新を繰り返すことにより林分構造を多様化し、森林資源の循環利用と併せて生物多様性を保全する森林へ誘導するとともに、路網整備による施業の効率化を図りながら多面的機能を発揮する長期育成循環施業を確立する。（1区画平均面積：0.14ha）

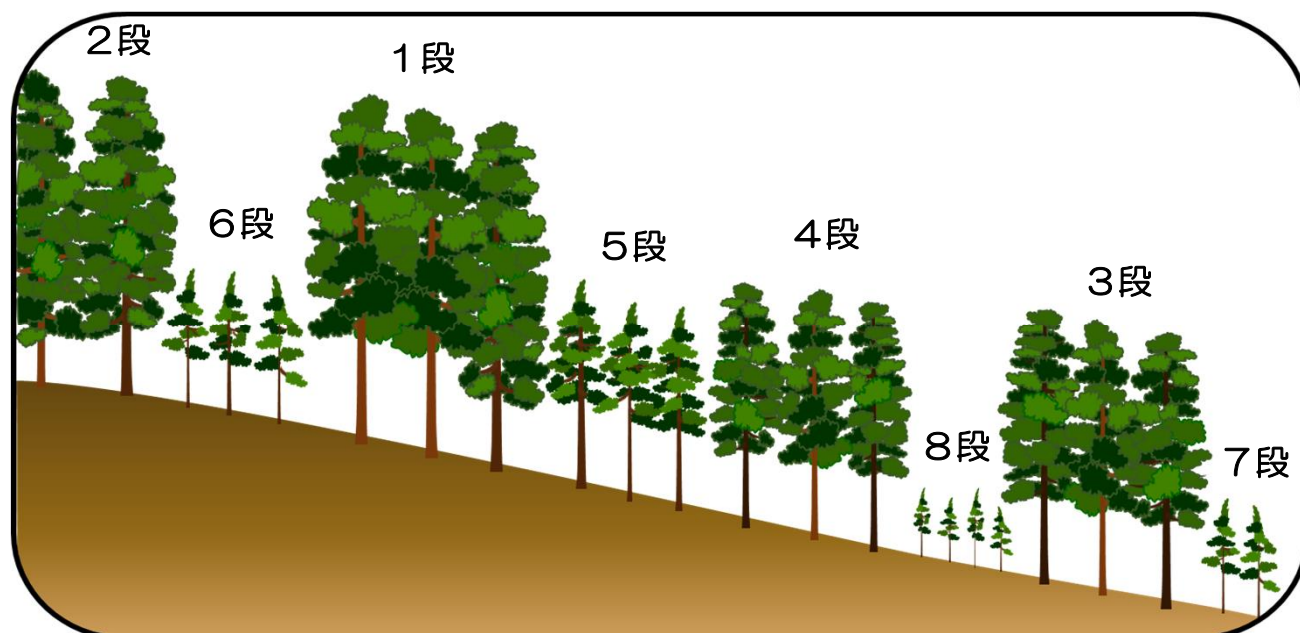
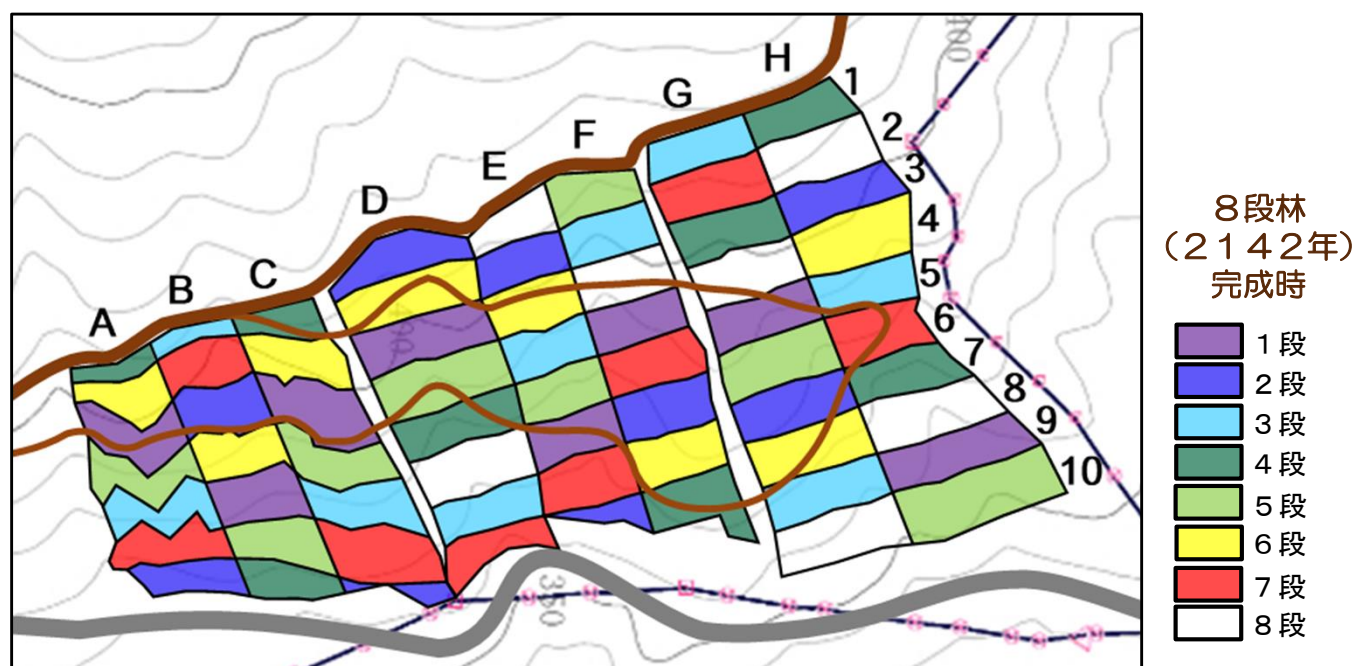
試験地設定年度：2002(H14)年

植栽年度：1段目：1901(M34)年

2段目：1982(S57)年、1983(S58)年

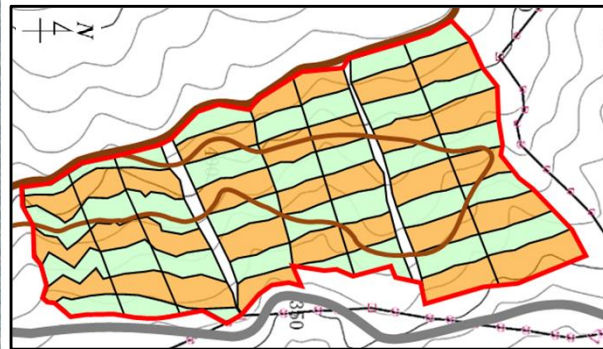
3段目：2003(H15)年

長期育成循環施業設計図



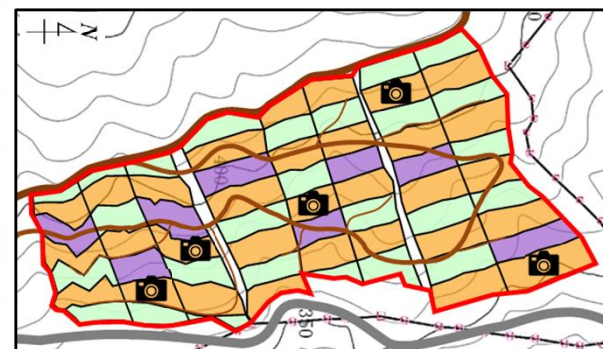
- 4段林への誘導 -

2段林（1983年）
モザイク施業実施前（旧帯状保残区）



1段 1901
2段 1982 ~1984

3段林（2003年）
モザイク設定

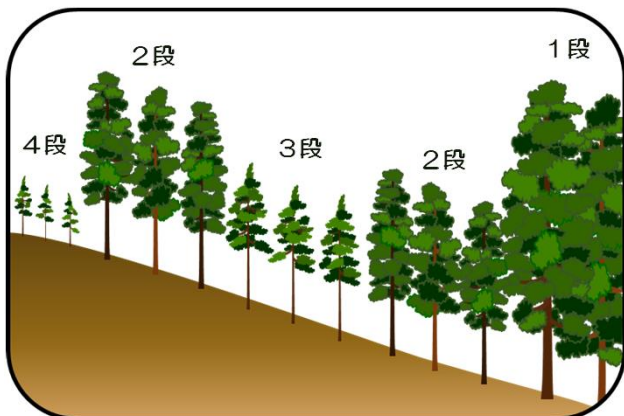


2023年度に2段目の間伐実施した360度映像ツアー


1段 1901
2段 1982 ~1984
3段 2003

4段林（2023年予定※）
モザイク設定

※2024現在、未実行



1段 1901
2段 1982 ~1984
3段 2003
4段 ※未実行

- 選木育林法(中層間伐法) -

